

9月1日は防災の日

問合せ くらし安全課 ☎(43)1111内線173・FAX(44)0257

自主防災組織で地域の安全を

大きな災害発生時には、警察や消防、市の職員がすぐに救助に駆けつけられるとは限りません。そこで重要になるのが地域のみなさんの助け合いです。

被害を減らすため、地域のみなさんが集まり、互いに協力して防災活動に取り組む自主防災組織の活動が期待されています。

地域防災力の強化

▼地域防災とは

「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い連帯感のもと、地域のみなさんが災害発生時はもちろん、日ごろから自発的に防災活動を行うことを地域防災といえます。

市では、この地域防災力の強化に取り組んでいます。その一翼を担うのが自主防災組織です。現在、町内会・自治会を中心に結成していただけるよう推進しています。

▼必要とされる自主防災組織
災害発生直後は、広範囲に

わたって建物の倒壊や火災の発生、道路・水道・消火設備の破損などの発生が想定され、すべての現場に警察や消防、市の職員がすぐに駆けつけることはできません。

災害発生時には、まずは自分自身、また家族の身を守ることに。つぎに、地域のみなさんが的確に行動し、被害を最小限に食い止める活動が必要となつてきます。日ごろから、地域内の安全点検や防災訓練の実施、併せて災害発生時の初期消火や被災者の救出、安否確認や避難所の開設・運営など、重要な役割を担っているのが自主防災組織です。

町内会・自治会活動に積極的に参加を

地域防災(自主防災組織)がいざという時に、その力を十分に発揮するためには、地域のみなさんの強い結びつきが重要です。その絆をつくるために活動しているのが、町内会・自治会です。

平時にこそ、地域の活動に積極的に参加し、地域のみなさんの相互の絆を深めておくことが大切です。

犯罪の被害にあわないために

犯罪の発生状況

上半期(1月～6月)における市内の犯罪発生件数は390件、人口10000人あたりの犯罪率は7・26ポイント(昨年度6・45)と、県内63市町村中27番目の高さになっています。

また、市内の地区別の犯罪発生状況は、左記のとおりとなっています。お住まいの地区で、どのような犯罪

▼資料提供 幸手警察署

(暫定値)

地区名	空き巣	忍込み	自転車盗	非侵入窃盗	車上ねらい	部品ねらい	自販機ねらい	万引き	器物破損	その他
中			15	8	8	2		3	7	9
行幸		1		10	1	4			4	3
長倉		2	3	9	7				4	2
香日向			1	1						1
北		1	4	10	2	1		6	6	3
上高野			19	16	10	2		34	6	9
東			18	13	10	2	2	3	13	9
栄			15	4	2	1			2	3
権現堂川		3		8	2				2	1
吉田	1	2	1	6		8		1	2	1
八代	2	1	3	8	5		1			1

が多く発生しているのを知り、ご家庭でも被害にあわないための対策について、改めて考えてみてください。

車上ねらい・部品ねらい

車上ねらいは、自動車の中に置かれたバッグや財布などの金品をねらった犯罪です。また、カーナビやオーディオ機器、タイヤなどの窃盗を目的とした部品ねらいや、車のガラスや鍵を壊す器物損壊も多発しています。これらの被害を防止するためには、つぎの点に注意してください。

- ①車を離れるときは、車中にバッグや財布などの貴重品を置かない。
- ②わずかな時間の駐車でも、必ず鍵をかける。
- ③盗難防止装置や警報装置を取り付ける。
- ④駐車場を明るくしたり、死角をつくらないように心がける。

埼玉県防災情報メール

▼配信する情報

- ①気象警報・注意報 ②地震情報
③避難情報 ④危機管理情報

▼登録方法

バーコードリーダー機能付き携帯電話からは、下のバーコードをご利用ください。または、宛先に



saitamaken@jijo.bosai.infoと入力して空メールを送り、届いたURLにアクセスすると登録手続きができます。

▼費用

無料をご利用いただけますが、メール受信に係るパケット料金などの通信費用は利用者の負担となります。

問合せ 埼玉県消防防災課 ☎048(830)3160

<http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html>

防災訓練に参加しましょう

市ではつぎのとおり防災訓練を実施します。

訓練に参加して、自分たちにできることを再確認し、防災について改めて考えてみませんか？

とき 10月13日(土)午前9時10分から受付開始
※雨天の場合は中止となります。

ところ 行幸小学校グラウンド

※当日、会場までは徒歩または自転車でお越しください。

訓練種目

避難誘導訓練(午前9時から)、負傷者救出訓練、炊き出し訓練、浄水訓練、仮設トイレ設置訓練、初期消火訓練、消防団消火訓練、救助訓練など

展示・体験

煙体験、救援要請体験、無料出前耐震診断など
※内容については、変更になる場合があります。

問合せ くらし安全課 ☎(43)1111 内線173

FAX(44)0257

地域防災の取り組み事例



宿泊を含めた独自の地域防災事業として、今回は8月4日(土)～5日(日)に行われた吉田小学校の「防災サバイバルキャンプ」をご紹介します。学校運営支援協議会の区長会をはじめ、地域のみなさんの協力により、子どもたちに防災に関するさまざまな体験をさせる事業で、今年で5年目を迎えました。消防団の協力によるバケツリレーなどの消火訓練のほか、宿泊で実施している特性を活かし、かまどづくりからの飯盒炊きさん、ドラム缶風呂体験、夜間校内探索、体育館や校庭での避難所生活疑似体験なども行われました。参加した子どもたちは、貴重な体験ができ、吉田地区としても地域防災力の向上が図られた2日間となりました。

自転車盗難

自転車盗難被害を防止するためには、つぎの点に注意してください。

- ①2つ以上の鍵を取り付ける。



しっかりと施錠

- ②止める時間がわずかでも、しっかりと施錠する。

- ③歩道などに駐輪せず、管理された駐輪場を利用する。

- ④持ち主が分かるように、名前や連絡先を記入し、必ず防犯登録をする。

※盗難にあつてしまった場合は、警察に盗難届を出すようにしてください。防犯登録をせず、盗難届も出さないと、盗まれた自転車は「放置自転車」扱いとなり、地域に迷惑をかけるばかりではなく、別の犯罪に利用される可能性もあります。

地域の人たちの「目」を嫌います

犯罪者は、人に見られる、声をかけられることを嫌います。普段から、地域内で声

かけやあいさつが行われていること、また、普段見かけない人が、家の様子をうかがうなどの不審な行動をとっていたら、「何かご用ですか」など、一声かけてみることで防犯に大きく役立ちます。犯罪を未然に防止するためには、地域のみなさんの結束力、そして、地域の人たちの「目」が重要となってきます。

振り込め詐欺に注意

幸手警察署管内では、振り込め詐欺被害が7月末現在で1件、300万円となっています。

最近の振り込め詐欺は、警察官や銀行員を名乗り、カードを預かります。代わりの者が現金を取りに行きます。

などと直接現金を取りに来るケースが増えているのが特徴です。

不審な電話があつた場合は、慌てずに、ご家族に相談するか、幸手警察署までご相談ください。

問合せ 幸手警察署 ☎(42)0110 またはくらし安全課 ☎(43)1111 内線173